



桃小だより

令和7年7月8日 第5号

大分市立桃園小学校

文責：校長 平山達也

6月 体験活動 チーム桃園のみなさんとの協働に感謝

たまねぎの収穫(2年生)

サツマイモの苗植え付け(1年生)

じゃがいもの収穫(3年生)

田植え(5年生)

桃園小学校では6月にさまざまな体験活動が行われています。

子どもたちが、昨年植えた玉ねぎやじゃがいも🍷を収穫したり、来年に向けてサツマイモ🍠の苗付けをしたり、実際に手に触れて、香りを感じ、自然の恵みを土から受け取る貴重な体験です。



この活動は、15名の地域の有志の皆さんによる、ボランティアに支えられています。

子どもたちの笑顔のために、学びのためにと、事前の準備から、当日の指南、事後の処理、草刈りなどの維持までたくさんの方の活動をしてくださっています。

PTAの役員の方々も参加して、支援をしてくださり、チーム桃園と協働して子どもたちのために活動してくれます。

学校・地域・家庭の協働が進められていく、地域で子どもたちを育てていこうとする活動があるのは大変貴重で、子どもたちにとっても、学校にとってもありがたいことです。

チーム桃園の方達も、子どもたちに「玉ねぎのおじちゃん」と声をかけられたり、あいさつをされたりするのがうれしいと言ってくれます。



先日も、運動場の一角で5年生の田植えが行われました。泥だらけで手植えをしていく子どもたちは、教室では学べない「実」の体験に、目をきらきら輝かせていました。大人になっても、必ず思い出す貴重な体験だと思いますし、郷土桃園への想いも育てる活動だと信じています。



子どもたちの心に残る 体験活動と、郷土桃園への想い